

活動報告 「清流猪名川を取り戻そう町民運動」

清流猪名川を取り戻そう町民運動実行委員会・猪名川町

●はじめに

平成18年3月16日、猪名川町と兵庫県立人と自然の博物館との間で清流猪名川を取り戻そう町民運動の推進について協力協定が結ばれました。

この協力協定により、清流猪名川を取り戻そうと猪名川町と人と自然の博物館では、それぞれのノウハウや情報などを提供しあい、また相互に協力し行政活動及び調査研究活動などにおいて包括的な連携を図っています。



1. 猪名川流域同盟設立

平成17年8月に全国の一級河川を自治体名にした市区町村長、住民代表が集い河川環境について協議する「全国川サミットin猪名川」を猪名川町で開催したことを契機に、平成18年9月に流域7市3町で『猪名川流域同盟』の設立について合意できました。(猪名川流域同盟参加市町：尼崎市・伊丹市・宝塚市・川西市・豊中市・池田市・箕面市・能勢町・豊能町・猪名川町)

猪名川流域同盟は、「流域の視点」にたって、さまざまな形で「連携する」ことの大切さをテーマに、流域全体の川の環境をよくしていくために、流域内の自治体間で、そして世代をこえて、人と人の連携の重要性を呼びかけ、川と地域の新しい関係づくりや将来の川づくりを目指します。



2. 清流猪名川を取り戻そう町民運動の取組

(1) 実行委員会の活動

清流猪名川を取り戻そう町民運動を推進するため、平成15年1月に基本構想を策定、平成17年7月に基本計画を策定しました。

また、住民主体の町民運動とすべく実行委員会を立ち上げ、町民運動を展開する最初の取り組みとして、川と親しむ部会・川と水と人の部会・川づくり部会・川ネット部会の4つの部会を設置しています。

清流猪名川を取り戻そう町民運動では、猪名川を清流にしようと次のような様々な取り組みを行っています。

- ・雨水貯留タンクの設置助成

・河川清掃

・流量の確保（井堰の取り外し）

この他、4つの部会を中心として、住民が主体となって誰でも参加できる取り組みを中心に検討を進めています。

平成18年度には、川ネット部会が町内の子どもに「こんな猪名川にならいいな」をテーマに絵画を募集しました。多くの作品が寄せられ子ども達が川について考える良い機会になりました。

この絵画展では、入選作品を記念切手として入選者への副賞とし、入選者の良い記念になり、この切手を通じて清流猪名川への思いを全国に発信していきます。

来年度には、清流猪名川を取り戻そう町民運動をPRしていくマスコットキャラクターを作成するため、現在、キャラクターの募集も行っています。

この他、猪名川町にはオオサンショウウオやホタルなどが生息しており、これらを生かした清流猪名川のまちとしての取り組みや、猪名川町版水生生物を使った水質基準の作成など各部会で様々な取り組み、運動を計画しています。



(2) ホタル生息調査

清流猪名川を取り戻そう町民運動基本計画の具体的取り組みの一環として、ホタル生息調査を通じて水辺に人が近づくことにより、川の状況を知り、今後どのようなことがらをしていく必要があるのかなどの意識を醸成することを目的に住民ボランティアを中心にホタル生息調査を実施しました。

猪名川町では、全域でホタル（ゲンジボタル）を観賞することができます。清流猪名川を取り戻そう町民運動では、今回の調査結果を受けてホタルのまち“猪名川”と呼ばれるような、まちづくりを検討していきます。

